

調査活動／地域での活動

内覧会／地域説明会

3月29日、移転改築された**永福図書館**と、新たに併設された**コミュニティふらっと永福の内覧会**に参加しました。また、3月26日及び6月13日には、**富士見丘北公園拡張の都市計画に関する説明会**に、6月25日には**久我山1丁目都有地を活用した障害者施設の整備に関する説明会**に参加しました。



永福図書館 及び
コミュニティふらっと永福

新しい施設を自ら確認することは、今後の施設建設計画時における議会審議の参考としたり、また、区民の方から施設に関するご相談を受けた際の参考とすることが出来ます。また、地域の方に向けた説明会に自ら足を運ぶことで、参加者のご意見を直接伺うことが出来ます。今後も、内覧会や地域説明会に足を運ぶようにしたいと思います。



セミナー／講演会

5月12日、東京ビッグサイト青海展示棟で開催された「**教育総合展EDIX東京**」に参加し、セミナー「**コロナ禍、未来を切り開く子どもを育てるために**」を聴講しました。また、6月24日には、日本更生保護協会主催のオンライン講演会「**発達障害の理解と対応**」を聴講しました。



教育総合展でのセミナーは、全国保育士養成協議会会長の汐見稔幸氏と、花まる学習会代表の高濱正伸氏の対談形式で進行されました。

- 保育所・幼稚園・学校を“まちにひらく”のがこれからの教育
 - これからの教育では、“自分でカリキュラムを考える”ことが大切
- 等、様々な示唆を得ました。今後も、自身の都合にあわせて柔軟に受講できるオンライン講演会を含め、様々な機会を捉えて自身の知見を高めていけるよう、取組んでいきたいと思っています。



放課後子ども教室

平成29年度から始めた「小学校放課後子ども教室」も、令和3年度で5年目となりました。今年度も未だコロナ禍のため、従来行っていた全てのプログラムを行うことは現状では出来ません。そこで、校庭での自由遊びに少しでも多様性を持たせるため「**モルック**」^(*)の道具を購入し、体験会を実施しました。

(*)フィンランドの伝統的なゲームを元に、老若男女が楽しめるよう考えられたアウトドアスポーツ。12本のピンに向かって棒を投げ、得点を競います。



「モルック」の道具



室内でのプログラムに一定の制約がある中、子供でも楽しめそうなニュースポーツを取り入れ、多様な体験が出来るよう取組んでいます。また、近隣児童館から申し出をいただき、放課後子ども教室と学童クラブの両者を対象とした「出張児童館」を小学校校庭で実施することも出来ました。今後とも、**子供達により多様な機会を提供できるよう取組んでいきたい**と思っています。

次回の定例区議会(令和3年第3回定例会)は、9月9日(木)開会予定です。

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

FAX: 03-3247-8660 もしくは E-Mail: ikuma@gakushikai.jp



杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告

第71号(令和3年夏号)

発行: 岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103
TEL/FAX: 03-3247-8660 E-Mail: ikuma@gakushikai.jp
HP: http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴: 昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。令和元年5月より5期目。
趣味: バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。
家族: 妻、長男(18歳)、長女(15歳)、次男(13歳)。

P.1 令和3年度一般会計補正予算
(第1号～第5号)の全体像
P.2 補正予算(第3号、第4号、第5号)

P.3 学校施設整備計画、所属委員会等変更、
ICTによる行政改革
P.4 調査活動／地域での活動

総額 約94億円の補正予算

～ 新型コロナウイルス感染症対策 ～

令和3年度一般会計予算として、区政報告第70号でご紹介した1回を含め、既に新型コロナウイルス感染症対応を主とする補正予算が5回編成されました(第2回定例区議会閉会まで)。**私は、緊急性・必要性から、全ての補正予算に賛成**しました。

なお、各補正予算のうち第3号～第5号については、事業の詳細を2ページでご報告しております。

議決日	補正予算	総額	盛り込まれた事業の例
3月12日	一般会計(第1号)(*)	43億9,563万7千円	16歳以上の区民へのワクチン接種
			コールセンター業務及び集団接種会場運営
			ワクチン接種会場整備・維持管理
3月31日	一般会計(第2号)	10億8,486万4千円	プレミアム付商品券事業
			子育て世帯生活支援特別給付金支給
			ワクチン接種会場賃貸借
5月19日	一般会計(第3号)	10億9,792万6千円	ワクチン集団接種会場増設対応
6月17日	一般会計(第4号)	13億5,121万4千円	感染者・濃厚接触者対策
	一般会計(第5号)	14億5,476万円	ワクチン接種体制の拡充

(*)区政報告第70号の内容を再掲。



ワクチン接種への対応は、いわば「走りながら考えざるをえない」面があり、また、「昨日の常識は今日の非常識」といった場面もたびたび出てきております。私自身、ワクチン接種の様々な局面に応じ、区民の皆様からご要望や苦情をいただき、区行政に対して改善要望等を行ってまいりました。今後は64歳以下の方々の接種が本格化してまいります、**10月～11月までに希望する方々への接種が完了**するよう、引き続き区の出組をチェックしていきたいと思っています。

補正予算(第3号)：5月19日議決

主な事業	予算額
コールセンター回線増（50→80回線）	3億6,905万円
集団接種会場増設	5億9,232万円
病床確保のための転院支援	5,914万円



- 集団接種会場の増設に伴う会場整備費・管理運営委託費・接種事業委託費等の増
 - 昨年度も補正予算対応(第11号。1月26日議決)を行った転院支援事業
- 等が盛り込まれました。

その他、点字資料の作成や接種会場への手話通訳者の配置等、視覚障害者・聴覚障害者への対応や、外国人対応に伴うチラシ作成経費等が盛り込まれました。



阿佐谷ワクチン接種特設会場
(5月18日夕刻撮影)

補正予算(第4号)：6月17日議決



令和3年度当初予算において、主な新型コロナウイルス感染症対策経費は上半期分(令和3年4～9月)を計上しておりました。
しかしながら、**4月25日に再度緊急事態宣言措置がとられたように、感染拡大による追加対策が必要との観点**から、①感染症患者移送業務委託費②感染症患者入院医療費③医療機関への運営支援④杉並区受診・相談センター運営費⑤杉並保健所生活衛生課分室におけるPCR検査費 等について、**上半期増加分及び下半期分**が計上されました。

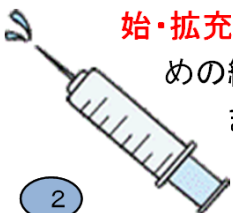
主な事業	予算額
生活困窮者等自立促進支援	1億7,113万円
中小企業支援（信用保証料補助等）	2億455万円
感染者・濃厚接触者対策	4億6,447万円
保健所体制強化	3億1,236万円
デジタル教材導入	3,026万円
高齢者肺炎球菌予防接種自己負担軽減	4,293万円

補正予算(第5号)：6月17日議決



64歳以下の方への接種券一斉発送(6月21日)を控え、**平日働いている方のニーズにこえるため土日祝日の集団接種体制を強化するための経費や、区内診療所等での個別接種開始・拡充**に対応するための経費が盛り込まれました。

主な事業	予算額
生活困窮者自立支援金支給	9億4,253万円
集団接種会場の土日祝日開設拡大	1億3,673万円
コールセンター回線増（80→130回線）	2億7,921万円
障害者施設等への巡回接種	3,745万円
新型コロナワクチン小分け配送業務拡充	2,669万円
ワクチン接種実施医療機関への協力金	1,500万円



区立学校施設整備計画(改築計画)

令和3年第2回定例区議会中に開催された6月9日の文教委員会において、「杉並区立学校施設整備計画(第2次改築計画)」が報告されました。
杉並区立の学校は、小学校40校、中学校23校、特別支援学校1校の計64校あります。このうち、**築50年以上の学校は35校にのぼり、約55%**を占めております。

今回の計画では、学校施設の目指すべき姿を定めた上で(右記参照)、今後の改築に当たっては、

- 学校施設の**スリム化**を図ること
- 改築時期を、従来の築50～60年から**築80年へと長寿命化**を図ること

が示されました。



学校は地域の中心となる施設であり、適切に改築を行っていく必要があります。その際、**長寿命化を図ることにより、財政負担の縮減と平準化を図る**ことも出来ます。

今後、子供達の学びの場を適切に確保し、かつ**学校施設のさらなる有効活用を図っていく**ためにも、計画的に改築が行われているか、また、施設の設計は適切か、しっかりとチェックしていきたいと思います。



学校施設の目指すべき姿

- ①安全・安心で、快適に過ごせる学習・生活空間の整備
- ②多様な教育に対応できる学習環境の整備
- ③地域の拠点となる開かれた学校づくり
- ④将来転用可能な柔軟性のある施設づくり
- ⑤環境に優しい施設づくり

所属委員会等変更

5月19日の臨時議会をもって、所属委員会等が変更となりました。

これまでの1年間は、

- 文教委員会
- 道路交通対策特別委員会(委員長)
- 都市計画審議会
- 基本構想審議会

に所属して活動してまいりましたが、今後は、

- 常任委員会…**文教委員会**(引き続き)
- 特別委員会…**議会改革特別委員会**
- **議会運営委員会**
- 各種審議会…**基本構想審議会**(引き続き)及び**国民保護協議会**

に所属して活動してまいります。

<提案実現> ICTによる行政改革

平成29年3月の予算特別委員会において、ホワイトカラー(バックオフィス業務)の生産性向上策として、**「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)^(*1)の行政への導入・適用」を提案**しました。

令和3年第2回定例区議会中に開催された6月10日の総務財政委員会において、「令和3年度デジタル化に関する主な取組」として、保育所利用申込書・認定申請等の6業務において、RPA及びAI-OCR^(*2)を活用して業務の効率化を図る旨、報告されました。

本格稼働は本年10月からの予定ですが、**業務時間削減効果は、推計で年2,845時間**に及びます。

今後も、行政効率化に資する取組については、積極的に提案していきたいと思っております。

(*1)人が行う定型的なパソコン操作をロボット(ソフトウェア)が代替して自動化する技術

(*2)AIによる文字認識技術を活用して、手書き帳票の文字をデータ化する技術



平成29年予算特別委員会での質疑の様子